

株式会社 フジイ工業

対象類型 精密加工
事業類型 一般型：先端設備等導入計画の認定取得
主たる目的 生産性向上

切断・成型加工の高速化による 短納期化と働き方改革の両立



- 1 加工時間の短縮に貢献するプラズマ切断機。切断速度最大10m/分で作業効率が約43%アップした。
- 2 プラズマ切断機は新設計のペントーチー体型のヘッド部に改良された。
- 3 超高速ボタンパンチ機の導入により、製造・施工のスピードアップが図られた。
- 4 ダクト製作用CAD/CAM「CADEWA Real 2017」。データから自動プラズマ切断システムへ直接リンクが可能になり、より正確なダクトがミスなしで出来る。

最新設備の導入で、自社の製造・施工能力を強化。

工場などの空調・排気用ダクトの製造、設置工事を行うフジイ工業。業界内で県下最大の人員数と設備能力を擁することで短納期対応を可能にしている。しかし昨今、地元大手企業の投資意欲が高まり需要が拡大傾向にある中で、製造・施工能力の限界を超えた受注を抱えることになっている。影響は、社員の残業時間や休日出勤の増加につながり、労務管理も大きな課題に。そこで最新鋭の加工設備を導入することで、受注に対応できるキャパシティの拡大と短納期施工の維持強化を図った。

導入された自動プラズマ切断機は、亜鉛引き鉄板の切断時間を従来機より2/3まで短縮し加工スピードを3割アップ

させた。超高速ボタンパンチ機は、ダクトハゼの成型速度が前モデルの1.25倍に加速しただけでなく、200mmまで対応する自動送り機能により作業効率が大幅に向上。新規導入のダクト製作用CAD/CAMは、ダクト切断データの入力が容易で、平均2.5日かかっていた作業を0.6日程度まで短縮させる。こうした板金加工にかかる労働時間を施工に充てた結果、納期短縮と受注余力の拡大に成功した。さらに製造部門の能力が3割以上アップしたことで、労働生産性が高まり働き方改革の土壌も整った。

注目すべき成果

**最新設備の導入で
切断・成型加工時間を短縮。**

最新鋭のプラズマ切断機とボタンパンチ機の導入は、切断・成型加工時間を従来の2/3まで短縮。ダクト製作用CAD/CAMは切断機へのデータ入力が必要のため、入力ミスによる不良の削減効果も得られた。

注目すべき効果

**加工時間の短縮により
施工がスピードアップ。**

従来2～4人の要員で製造加工を行い、その他の人員で施行を行う体制だったが、加工時間の短縮により、施工に回せる要員と時間が増加。施工のスピードアップは受注余力の拡大や短納期化につながった。

今後の展望

**短納期を武器に
価格競争力向上。**

大手工場の増設などにより、5年前より売上高は50%以上増加。今後も大手地元企業では、グローバル市場での競争に向けた設備投資は必須と考えられる。施工時の工場停止のリスクを最小限に抑える短納期をアピールし、製造施工単価のアップを狙っていく。

ものづくり専門員から一言

**県内業者の強みを活かし、
自社の武器を強化。**

拡大した受注に対応するための設備投資は、競争力の強化にもつながった。「短納期」は県外の同業他社では輸送の関係で難しい場合も多い。特に稼働停止のリスクが伴う工場の施工はスピードが求められるため、短納期対応へのニーズが高い。そうした中で自社の武器を高めるべく、課題解決を図った。

こんな会社です!

**高い製造・施工能力で、
快適な空気環境を提供。**

当社は「正確・迅速・美しく」をモットーにしています。最大の強みは短納期対応。12名の製造・施工担当要員とプラズマ切断機など15台以上の加工設備を有しており、有資格者は1級技能士が6人、2級技能士2人の計8人が在籍。国家資格を持つスタッフたちが精度の高い製品づくりのために日々精進しています。おかげさまで製品と施工は多方面から高い評価と信頼をいただいております。今後、生産性の向上や健康のためにもダクトに対する要求は高まる傾向にあり、これまで以上に快適で安全な空気環境の創造を追求していきます。



排気ダクトの見栄えへの要望も高まり、曲線など加工技術のニーズも強まっている。



代表取締役
藤井 武夫さん



本社

株式会社 フジイ工業

代表者：代表取締役 藤井 武夫
設立：1965年(昭和40年)1月
資本金：1,000万円
従業員数：16人

事業内容：ダクト工事業

本社：〒910-0027 福井市江守中町7-20
☎ 0776-34-2240 FAX 0776-34-2242
E-mail : fujii-dact@cello.ocn.ne.jp